川口まさや レポート号外⑧

どうする？負の遺産

節約だけでは何も生まれません、特性を生かしてプラス転換を

全国でワースト4という茨城県の財政。
茨城県の負の遺産の大きなものは、国の政策により巨額を投じた「常陸那珂港」と「茨城空港」です。
それらの事業への茨城県の負担も大きく県の財政に重くのしかかっています。そこに注ぎ込まれている巨額の税金は、私達納税者にとって有意義なものでしょうか？
この負の遺産を有効活用する施策を実施しなければ、財政の転換もありません。

負の遺産からの転換 ▶▶▶▶▶▶▶ 農産物の輸送基地へ

① 常陸那珂港

他の港を補完する目的で着手された「常陸那珂港開発」は、莫大な予算が投じられてきました。高規格幹線道路が港の中まで乗り入れた日本で唯一の港ですが、貨物量実績は予定に程遠い状況が続いています。

② 茨城空港

昨年民間共用化された茨城空港もハブ空港を目指しながらも、ターミナルビル運営には2000万円の赤字が見込まれ、広報費や人件費等にも多くの予算が投じられています。

茨城県の農産物は、品質も出荷高もトップクラスです。また、県は農産物のブランド化に力を入れ始め、地元農産物を生かしたスイーツ類などの開発も盛んに行われています。
この2つの負の遺産を農産物の発送基地として、また情報発信の拠点として転換させることを提案していきます。

茨城県の財政はワースト4ながらも財政力指数は全国8位というランクに位置しています。
しかし、生活に関しての予算比率は決して高いとは言えません。
本当に県民の声が県に届いているのでしょうか？
私はこの2つの負の遺産に疑問を感じずにはいられません。

～川口まさやプロフィール～

川口政弥(かわぐちまさや) 昭和32年6月25日つくば市生

- 日本大学法学部卒業
- 川口自動車㈱代表取締役
- 取手市藤代商工会理事
- 社団法人龍ヶ崎法人会理事
- 元取手市六郷小学校PTA会長
- 藤代ギャラリー代表
- ネパール教育支援基金代表
- 藤代ロータリークラブ所属
- 県政改革フォーラム代表
- 文化活動応援団団長
- 第13回東南アジア青年の船参加

身長：176cm・体重68kg
趣味：旅行・読書
血液型：A
星座：蟹座
家族：母・妻・子供２人
特技：英会話

川口まさや後援会事務所
〒300-1535 取手市清水947-1
電話 0297-83-3617 FAX 0297-83-3641
http://kawaguchimasaya.com
mail:info@kawaguchimasaya.com

討議資料　後援会員募集中、詳しくは上記へご連絡ください。